

常識ナビ

キャリアアップを目指して転職するビジネスパーソンが増えている。スムーズな転職のために大切なのが、円満退社。トラブルを抱えたり、後ろ指を指されたりして辞めるのは、その後のキャリアにもマイナスだ。「立つ鳥跡を濁さず」に転職するためのポイントは、

「円満退社は得」こそ、損は「一つもない」と語るのは、数多くの転職事例を見てきたDOAキャリアコンサルタントの大浦征也さんだ。円満退社すれば「その後のキャリアや仕事にプラスになる」「有給休暇など得るものを得て辞めることが出来る」「同僚が人脈として生きる」などのメリットがあるとい、「だからこそ非常に重要」と強調する。

円満退社するために注意すべき点は何か。最も重要なのは、仕事や会社に対する不満を辞める理由として挙げたり、吹聴したりしないことだ。そうした行為は、上司や人事の心証を悪くし、退職交渉や退職の手続きがスムーズに行かないことになる恐れがあるからだ。

今後にも影響

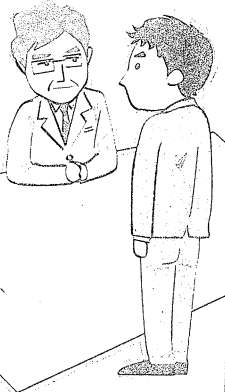
また、意外な形でキャリアにも影響しかねない。ある大手外資系IT企業から別のIT企業に転職することになったAさんは、送別会の席などで会社の悪口を取引先や知人の同業者に言いふらし、それが取引先を通じて辞める会社の社長の耳にまで入ってしまった。Aさんの元同僚は「社内でもかなり話題になった。社長もカンカンだったようだし、この業界は結構狭いので、Aさんは今後、仕事がいやになってしまうのでは」と

スムーズな転職に向けて

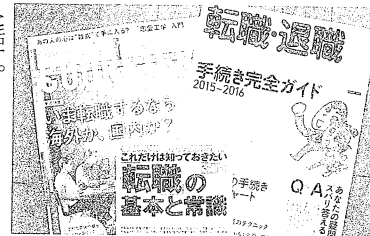
円満退社 でスッキリ

円満退社のためのポイント

- ▶ 仕事や会社への不満不満は本音であっても、退職理由にしない、吹聴もしない
- ▶ 転職先の会社名は他言しない
- ▶ 有給休暇の取得や働いた期間のボーナスの要求など、権利を強硬に主張しない
- ▶ 退職の意思は、まず、必ず直属の上司に伝える。先に人事部に言ったり、同僚に漏らしたりして、こじれるケースが多い
- ▶ 退職の意思は、会社に迷惑をかけないよう、1か月前ぐらいまでに告げる
- ▶ 退職を告げる時は、「相談ではなく報告」と自分に言い聞かせる。気の迷いがあると、慰留されるなどしてスムーズな退職を妨げる
- ▶ 転職先の会社の入社予定日は、余裕を持たせる。退職が予定通りに行かず、トラブルになることがある
- ▶ 引き継ぎは責任を持ってきちんとやる
- ▶ 退職前の1か月間は、気を抜かず全力で仕事をし、好印象を残す



(注) 大浦征也さんの話を基に作成



退社の手続きには関連本が参考になる

最近では、いったん辞めた社員を再雇用する「出戻り」を認める会社も増えている。「けんか別れのような形で辞めたら、出戻りもできない」(大浦さん) 円満退社がその後のキャリアや仕事にもたらすメリットとして、こんな例がある。出版社を数年前に辞めた、現在はフリーで働くBさんは、今でも元の会社から仕事の依頼を多く受ける。「辞めた動機は仕事への不満だったが、仮に会社に文句を言っただけで別れしていたら、

仕事や会社への不満 ご法度

「仕事の依頼はなかったら、仕事の依頼はなかったら」と思う。 「実際は、仕事を依頼してきた元同僚は、辞める時に会社とトラブルがなかったかどうか確認してきた」とBさんは円満退社のメリットを語る。大浦さんも「職場の人と良好な関係を維持して辞めればそれが後々、貴重な人脈になる」と指摘する。

現実には、仕事への不満から転職する人は多い。だが、円満退社のためには、愚痴る相手は家族や気の置けない友人にとどめておくのが無難だ。

退職先明かさない

退職の理由に退職を挙げたのは問題ないが、円満退社のためには、退職先の会社名を明らかにするのは控えた方がいい。「退職先の会社の悪口を聞かされ、退職を慰留させられる場合があるほか、転職先に連絡されてしまい、会社同士で社員を引き抜いた、引き抜いていない」といったトラブル

逆に「相手の立場も考えて情に訴えれば、スムーズに有給休暇が取れたり、ボーナスで特別な配慮をしてもらったりすることもある」(大浦さん)。

退社するまでの「仕事ぶり」も重要だ。転職も含めたキャリア相談に乗っているエグゼクティブ・コーチの和気香子さんは、「仕事を途中で放り出すような辞め方は、会社に迷惑をかけ、円満退社にならないので、すべきではない」とアドバイスする。

「成功しているビジネスパーソンは、担当するプロジェクトにメドが立ったタイミングで転職をする人が多い。キャリアで成功する人は、辞め方もちゃんと心得ている」(和気さん)。

このほか、円満退社のためには、「退職想定日の1か月前ぐらい前までに、上司に退職の意思を伝える」「仕事の引き継ぎをきちんとやる」といった、社会人としての常識、マナーは、前提としてしっかり守るべきだ。

(ライター) 猪瀬 聖